

シェルターとネットイーグルが提携

中大規模木造の設計・加工を効率化

シェルター(山形市、木村仁大社長)は、ネットイーグル(福岡市、祖父江久好社長)と販売提携を締結した。シェルターが展開する大規模木造建築供給支援システム「モクビル」の加盟企業に対し、ネットイーグルの中大規模木造建築専用CAD「XF15」が利用できるようにする。設計から木材加工までのデータの一貫通貫利用を推進することで生産性を向上させ、木造建築の経験が少ない建設会社の非住宅木造市場への参入機会を広げる考えだ。

モクビルは2025年10月に本格運用を開始し、住宅センターの「木造建築供給支援システム」の認定も取得している。

特定の工法や材料にこだわらず、営業・設計・構造計算から施工までの一貫サポートを行うが、構造計算だけ、施工だけという部分支援も可能だ。

一方、ネットイーグルのXF15は、非住宅木造建築に特化した国産唯一のワンストップCADシステムだ。構造計算、構造設計、木材積算、プレカット加工、BIM連携までを一つのデータで完結できる。

従来、非住宅木造の現場では、意匠・構造・プレカットの各段階管理し、これらの不具合を大幅に低減できる。データの共通化はコスト低減にも寄与する。これまではプレカット工場ごとに加工データの仕様が異なり、工場間で加工精度にばらつきが生じていた。しかしXF15はCAD側で寸法・形状情報を一元管理し、加工機メーカーに寸法データを渡せる仕様を採用しているため、複数のプレカット工場で同一仕様の加工が可能となる。

加盟企業は現場に近い工場への分散発注が容易になり、物流コストを抑えられ、メリットが生まれる。深刻な住宅着工の減少で、地域ゼネ



左から松井良紀ネットイーグル執行役員営業本部長、祖父江同社長、安達シェルター常務、鈴木謙介同執行役員ゼネラルマネージャー

合を大幅に低減できる。データの共通化はコスト低減にも寄与する。これまではプレカット工場ごとに加工データの仕様が異なり、工場間で加工精度にばらつきが生じていた。しかしXF15はCAD側で寸法・形状情報を一元管理し、加工機メーカーに寸法データを渡せる仕様を採用しているため、複数のプレカット工場で同一仕様の加工が可能となる。

合を大幅に低減できる。データの共通化はコスト低減にも寄与する。これまではプレカット工場ごとに加工データの仕様が異なり、工場間で加工精度にばらつきが生じていた。しかしXF15はCAD側で寸法・形状情報を一元管理し、加工機メーカーに寸法データを渡せる仕様を採用しているため、複数のプレカット工場で同一仕様の加工が可能となる。

コンやサブゼネコンが非住宅木造に注目する動きが広がっている。しかし非住宅分野では、高度な構造計算や木材耐火仕様の専門知識が必要で、参入障壁は高い。

こうした課題の解決

を目指するのが今回の提携で、建設会社自身がXF15を利用できるようになることで、設計と製造加工の情報共有が一層進むことが期待される。

祖父江社長は「プレカット工場は地域ゼネコンとの接点が多かったが、モクビルが両者を橋渡しし、XF15がその情報基盤を支える。また精度の高い「モクビル仕様」ができれば、後工程(プレカット工場)にしわ寄せが行かず、プロジェクトの円滑推進に貢献する」と話す。

安達広幸シェルター常務も「モクビルは非住宅木造を手掛けるためのインフラでXF15はその屋台骨となる。当社が培ったノウハウをXF15と併せて提供することで、誰もが精度の高いデータをプレカット工場に納品できる環境が整う」と語る。

日刊木材新聞

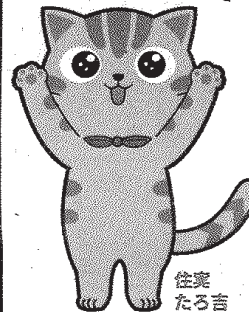
発行所 日刊木材新聞社
〒135-0041 東京都江東区冬木23-4
編集・営業 ☎03-3820-3500
FAX03-3820-3519
総務・販売 ☎03-3820-3511
FAX03-3820-3518
<https://jfpj.jp/>
eメール info@jfpj.co.jp
購読料 1ヵ月 6,750円
©日刊木材新聞社 2026
本紙の無断複製(コピー・PDF)配布は、著作権の侵害にあたり違法です。



木材ビジネスの
「今、がわかる」
木材建材ワイフリー
Japan Lumber Reports
電子版

住実スーパー SALE

2月2日より
スタートしました



GEOLIVE

主な記事

- ▽3面 首都圏商況 新築不振続く
- ▽4～5面 国産材原木商況 杉4割中目が高値圏
- ▽6面 住友ゴム工業 社寺仏閣の床下工事だけで耐震性確保
- ▽7面 特集 モクコレ 国産木材が未来を切り拓く